

＼ 江里山を語ろう ／

だんだんだより



“だんだん”になった田んぼが広がる
みなさんのふるさと“江里山”について
少しお話しませんか

これまでの江里山について
これからの江里山について
“団らん”しながら色々と教えてください

そのきっかけづくりとして
みなさんとのコミュニケーション誌
「だんだんだより」を発行しました

みなさんと一つ（団）になって
江里山のことを考えていきたいので
よろしくお願いします



Instagram



Instagramで情報発信中

【ユーザーネーム **eriyama_tanada**】

“江里山”について、より多くの方に
知っていただきたいという思いから、
Instagramを活用して情報を発信
しています。Instagramのアカウ



ントをお持ちであれば、どなたでもご覧
いただけます。

←こちらのQRコードを読み
取っていただくとアクセス
できます

発行
棚田げんきスタッフ
(小城市地域おこし協力隊)



げんきの種まき

(棚田げんきスタッフ活動報告)

2021.10

江里山を飛び出して、岳の棚田（有田町）や炭山の棚田（伊万里市）で稲刈りをしてきました。

手刈りは小学生以来、バインダーは初めて使用しました。稲刈り当日は、地元の方々や棚田ボランティア企業のみなさんと一緒に作業を行いました。



2021.10.31

たなだ部のみなさんとお芋と落花生の収穫作業を行いました。たなだ部は、中高生を中心としたメンバーで活動されていますが、当日は、小学生から大人までが集まり、ワイワイ言いながら、にぎやかに作業が行われました。作業後に試食させていただいた、塩ゆでの落花生がとても美味しかったです！！

※直近の活動予定は12/5(日)だそうです



2021.11.2

熊本県の球磨村から、くまむら山村活性化協会のみなさんが江里山へ視察に来られました。江里山公民館で、江里山の現状や取り組み、地域おこし協力隊の活動内容などを説明した後、意見交換が行われました。また、何力所か移動しながら江里山の棚田を観ていただきました。なお、球磨村には、棚田百選に選ばれている、松谷や鬼ノ口棚田があります。



とある日に、自走式草刈機とトラクターを運転させていただきました。トラクターの運転は、もちろん棚田ではなく、いわまつ保育園近くの田んぼです。



江里山の空に想う

2021年11月14日(日)の視察研修（熊本県上益城郡山都町の峰棚田）に参加されたみなさん、お疲れさまでした。今回は、視察内容を振り返ります。

みねたなだ

■ 峰棚田におけるスマート農業への取り組み ■

導入されているスマート農業技術の中から、ラジコン草刈機と農業用ドローンの実演を見せていただきました。



- ①点線より右半分は草刈済みです。セイタカアワダチソウなど、背丈の高い雑草を1回で刈り取る機種もあるそうです。
- ②ドローンは10aだと約8分で液肥等の散布ができる反面、操縦免許の取得費用や維持管理費が高額になるとのことでした。
- ③山都町では有機農業にも取り組まれており、竹粉の紹介がありました。水稻に使用した場合、病気や倒伏に強くなるなどの効果があるそうです。

峰棚田の風景



江里山 画廊

江里山で出会った
今月の一枚

▶▶ 彼岸花の葉

活動中に印象に残ったものを“江里山で出会った一枚”としてご紹介します。



【コメント】

9月には赤く彩られていた場所に光沢のある緑の葉がぎっしり。彼岸花の葉でした！赤い花のイメージしかなかった彼岸花は、こんなに力強く葉が出るのですね。